

各位

岐阜聖徳学園大学短期大学部

令和 7 年度「岐阜保育研究会」のご案内

平素より、本学の教育に多大なるご理解とご協力とを賜りまして、誠にありがとうございます。

これまで「岐阜保育研究会」では、地域の保育・幼児教育関係の先生方並びに保護者の皆さまとともに、子どもの福祉や保育について考えてまいりました。今年度も下記の通り、通年の「保育者のための実践講座」、秋の「大会」を開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

令和 7 年度 岐阜保育研究会「保育者のための実践講座」

保育士、幼稚園教諭、保育教諭を始めとして、保育・幼児教育にかかわる先生方を対象に、先生方の保育実践にお役立ていただくための講座を本学教員が実施いたします。【参加費等不要】

(一部の講座ではオンラインでもご参加いただけます)

●日時等 →別紙の講座一覧へ

●お申込方法 下記の申込みフォームにて、必要事項をご送信ください。

<https://forms.gle/AsRwe5rS4WrY8urG9>

短期大学部ホームページからもアクセスいただけます。



※各講座開催日の 10 日前を目途に確認メールをお送りいたします。

※定員等によりお受けできない場合もございます。

※オンライン参加のアクセス情報 (URL 等) は受付後にお知らせいたします。

●お申込締切 →別紙の講座一覧へ

(締切後は、下記連絡先までお問い合わせください)



「岐阜保育研究会 第 25 回大会」11 月 8 日 (土)

子どもや保育に関する「特別講演」、「保育者のための実践講座」、地域の子どものための「あそびひろば」などを、例年通り開催いたします。

※プログラムの詳細、お申込み方法などは、後日お知らせいたします。

【お問い合わせ】(担当: 幼児教育学科 齋藤)

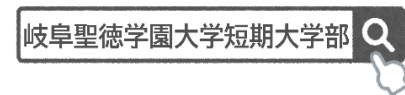
058-278-0711 (岐阜キャンパス代表)

hoiku@shotoku.ac.jp



講座表題	担当者	日時	開催方式	会場	定員	申込締切日
① 人の印象の心理学 ～対人援助における相手理解の手がかりとして	石田 開	7/26（土） 10:30-12:00	対面	岐阜キャンパス 245 講義室＋オンライン	なし	7/11（金）
（概要）保育士・幼稚園教諭・保育教諭または自立支援員などは、対人援助職であり、援助の前提として、まず相手（子ども、保護者、あるいはその他の利用者）を理解するということがあります。そこで、今回は、私たちが相手について印象を形作るとか相手を理解することに関する心理学的なお話をいくつかご紹介し、先生方が相手を理解する（そしてときに誤解する）ことについて考える手がかりにしたいと思います。						
② 保育現場における ICT の利用	糟谷 咲子	8/9（土） 10:00-11:30	対面	岐阜キャンパス 254 コンピュータ演習室＋オンライン	20 名	7/25（金）
（概要）保育・幼児教育の場面でも情報機器（パソコンやタブレット、デジカメ、プロジェクター等）を利用する機会が増えてきました。保育者の業務効率化、保護者支援、園児の遊びや創作活動を広げるなど様々な場面で活用されています。どんな場面で利用が可能か、どのような効果が期待できるか、導入にどんな準備が必要か、実践例を共有しディスカッションを通じて考えてみたいと思います。						
③ 保育に活かす保健の知識 ー病気やケガの対応など、色々アップロードしませんか？ー	大西 薫	11/8（土） 10:00-11:30	対面	岐阜キャンパス 130 第一保健実習室	なし	10/24（金）
（概要）病気やケガの対応に関する知識の確認するとともに、食べる・寝る・活動する・排泄する・着替え、といった基本的生活習慣の獲得は今後ますます重要になってきます。今、園や施設で行っている保育ケア、本当にそれでいいの？どうなの？という疑問に（可能な限り）お答えしつつ、参加者の皆さんと一緒に考えていきたいです。 （連絡事項）参加申し込み時に簡単なアンケートに回答してください。アンケートに基づいて実施します。						
④ 社会的養護における子どもの権利擁護	藤田 哲也	11/8（土） 10:00-11:30	対面	岐阜キャンパス 245 講義室	10 名	10/24（金）
（概要）本講座では、社会的養護の下で暮らす子どもの権利擁護について考えていきます。現在、岐阜県内の社会的養護施設や行政機関では子どもの権利ノートを作成し、権利擁護のための取り組みが進められています。子どもの権利を守るとはどのようなことなのか、職員の具体的な言動を事例に挙げ、権利擁護につながる取り組みについて参加者と共に考えていく時間にできればと思います。 （連絡事項）参加人数によっては、グループでのディスカッションも行います。また講座内容を鑑み、社会的養護に関連する実務経験がある（もしくは、今後携わる予定がある）ことが望ましいです。						
⑤ 気になる子どもの保護者に対する子育て支援	徳広 圭子	11/8（土） 10:00-11:30	対面	岐阜キャンパス 264 講義室	15 名	10/24（金）
（概要）保護者に対する子育て支援を行う際には、子どもやその家庭の実態等を踏まえるとともに、保護者の気持ちを受け止め、相互の信頼関係を基本に、保護者の自己決定を尊重することが原則です。この講座では現場の先生方からよくご質問いただくケースを素材に、保育の専門性を活かした子育て支援や関係機関との連携・協働の実践について、みなさまと一緒に実践的に考えてみようと思います。						
⑥ 幼保小の接続について基礎基本を振り返ろう	安部 日珠沙	11/29（土） 13:30-15:00	対面	岐阜キャンパス 231 講義室＋オンライン	20 名	11/14（金）
（概要）現在、幼保小の円滑な接続が、保育現場の大きな課題の一つとなっています。国は「幼保小の架け橋プログラム」を掲げて取り組みへの推進を図っていますが、そもそも幼保小の接続とはどのような問題なのでしょうか。本講座では、幼保小の接続の基本事項や現状および課題等について確認し、ディスカッションなどを通じて意見交換や情報交換を行い、一緒に考えながら理解を深めていきたいと思います。						
⑦ 幼児期の総合的な表現活動を考える	齋藤 正人	12/13（土） 10:30-12:00	対面	岐阜キャンパス 140 美術室	15 名	11/28（金）
（概要）子どもは遊びや生活の中で、さまざまな「もの・ひと」に出会い「こと」を体験することから、多くの刺激を受けています。その刺激がスイッチとなり、心を揺れ動かし、感じ取る心を豊かにしていきます。同じ体験であっても、一人ひとりが「どう感じたか」を大切にすることにより、表現の特徴として現れてきます。このことを踏まえ、総合的な表現活動について考えてみたいと思います。						

【お申込み】 <https://forms.gle/AsRwe5rS4WrY8urG9>



保育者のための実践講座



【お問い合わせ】

岐阜聖徳学園大学短期大学部 058-278-0711（岐阜キャンパス代表）hoiku@shotoku.ac.jp

